

2023年度

東京藝術大学大学院

美術研究科（修士課程）第2期選抜試験

専攻：工芸 研究分野：染織

研究分野別筆答試験

試験日時 2023年 2月13日（月）

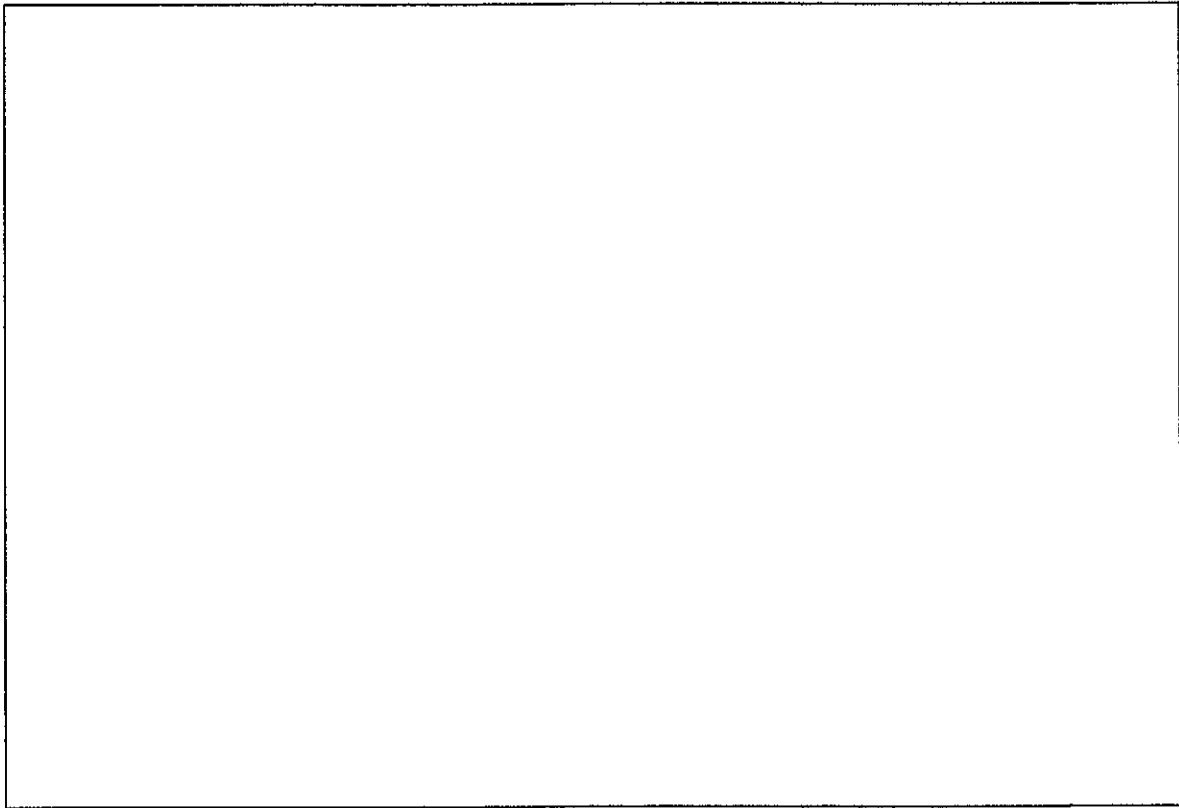
10：00～11：30

受験番号	
------	--

問 1 ～ 問 6 に答えなさい。

**問 1**

酸性染料と反応性染料のそれぞれの特徴について、適している被染物や助剤を含めて説明しなさい。



## 問2

繊維は天然繊維と人造繊維に大別できます。天然繊維には植物繊維・動物繊維・鉱物繊維があり、このうち「植物繊維と動物繊維」について枠内の言葉を全て使用し説明しなさい。

種子毛繊維	葉脈繊維	韌皮繊維	獣毛繊維
サイザル	ウール	シルク	ラミー

### 問3

織機での制作において、糸の準備から織り始めるまでの工程を順番通りに枠内の言葉を全て使用し、箇条書きで説明しなさい。

経糸	緯糸	巻き取り	踏木(ペダル)	杼(シャトル)	整経	筈
筈通し	綜統	綜統通し	はたくさ	タイアップ	綾	

**問4**

「型染、友禅染、ろうけつ染、スクリーン捺染」の何れか一つを選択して技法の欄に記入し、主要な工程を踏まえ、作品完成までを箇条書きで説明しなさい。

技法	





2023年度  
東京藝術大学大学院  
美術研究科（修士課程）第2期選抜試験  
専攻：工芸 研究分野：染織  
研究分野別実技試験

試験日時 2023年 2月13日（月）  
11：00～16：00

問A、B についてそれぞれ解答しなさい。

---

**問A**

イラストボード内に、タテ20cm×ヨコ30cmの画面を作成し、その内側に [ 音 ] をテーマに縞模様を描きなさい。

\*ここでの「縞」とは、異なる色のラインを複数並行させた模様とする。

- 《条件》
- ・裏面に A と表示のあるボードを使用すること。
  - ・4色以上使用すること。
  - ・縞は縦縞とし、幅、本数は自由。
  - ・画面内は全て塗ること。
  - ・ボードは横位置とする。
  - ・ボード裏の上側に「↑」と「受験番号」を書くこと。

---

**問B**

手と糸を以下の条件で [ エレガント (elegant) ] をテーマに構成しなさい。

- 《条件》
- ・裏面に B の表示のあるボードを使用すること。
  - ・手は鉛筆のみでデッサンし、手の数は問わない。
  - ・糸は想定で彩色表現し、糸の本数・色数や状態は問わない。
  - ・背景の表現は自由とする。（紙の白でも構わない）
  - ・ボード全体を画面とする。
  - ・ボードの向きは自由とする。
  - ・ボード裏の上側に「↑」と「受験番号」を書くこと。